

3 災害・事故発生時の対応

(1) 火災時の対応

予防対策	・火元責任者を中心に、火気使用施設の安全点検を定期的に行う。
	・調理実習等の火気使用に際しては、使用中の危険防止や使用後の後始末を十分に行う。
	・発火しやすい薬品・油脂類・器具等は、取扱責任者が厳重に管理する。 ・火災避難訓練を実施し、具体的な動きを確認する。

<火災発生>

- ア 発見者は、火災報知ベルを押すとともに事務室へ状況を報告する。
- イ 事務部は、火災発生場所にて状況を確認し、校長・教頭へ報告する。
- ウ 事務部は、校内放送を通じ避難指示（避難経路・場所等）を行う。
- エ 校長・教頭は、避難場所に本部を設置し、幼児児童生徒の掌握に努める。
- オ 職員は、幼児児童生徒の安全な避難誘導を最優先するとともに、自衛防災隊の組織に基づいて行動する。

